

様々な経験を学び「同盟運動」の飛躍的前進を起そう!

会員拡大: いま、伊藤千代子の映画製作・上映運動と「同盟建設」を結んだ活動が進んでいます。富士見市の共産党市議の皆さん全員が入会されましたが、これも、「富士見市に同盟支部を作ろう」ということになり、昨年12月、先ず共産党地区委員長を同盟に迎え、次に、共産党議員団と懇談をして、矢島会長と私で、同盟加入、署名、千代子映画の三点で要請を行いました。議会中で、その場では返事はいただけませんでした。年明け早々、『全員加入することになりました』と加入書と年会費が届けられました。また、『映画上映についても地域の諸団体と協力して前向きに検討する』との嬉しい返事がありました。(大澤辰夫常任理事談)

また、この間、「伊藤千代子」を学ぶ中での会員拡大も進んでいます。先日開いた「ワタナベ・コウさんの学習・交流会」を通じて、浦和と行田で合計5名の方が入会されました。今年6月には、3年ぶりに「全国大会」が開催されます。また、3月からは全国的に「2万人の同盟建設」をめざして「特別期間」が設定されます。「伊藤千代子」の映画は



「不屈」No572付録 埼玉版 (No400)

治安維持法犠牲者 国家賠償要求同盟 埼玉県本部 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 2-3-10 黒澤ビル3B 電話 048-824-0094 振替 00110-7-83245

ワタナベ・コウさん迎え、第2回埼玉県上映実行委員会開く



者ワタナベ・コウさんのお話と学習・交流会。第2部で、第2回埼玉県上映実行委員会を開催しました。コロナ対策もしつつありながら、入場制限いっぱい40名が参加しました。

感銘与えたワタナベ・コウさんのお話

講演に先立ち、矢島恒夫県本部会長が主催者を代表して挨拶。ワタナベ・コウさんの講演も埼玉ならではの「漫画 伊藤千代子の青春と自由民権運動」と題し、「なぜ漫画にしたのか」、「なぜ時代背景をかいたのか」、「なぜ千代子さんが選ばれたのか」、「千代子のたたかいをどう受け継ぐか」と4つの柱だてで、漫画や資料なども画面に映すパワーポイントも駆使しながらの魅力ある講演となりました。

1月19日(水)さいたま市内で、「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯」埼玉県上映実行委員会主催で、第一部で新刊の漫画「伊藤千代子の青春」の著

国賠運動を世に知らせ 広げてくれ「同盟拡大」のチャンスです。埼玉県組織も、次期総会までに掲げた目標「4百の同盟」の実現目指して頑張つて参りましょう。 請願署名: 5月の「国会請願」まで3ヶ月となりました。コロナ禍で苦労も多々ありますが、目標の1万筆目指して頑張りました。県本部はこの間、「年末募金のお願い」等と結むなどして、約40団体に申入れを行い、署名を要請してきました。また、全会員へ「署名用紙」を届けて、10筆、20筆運動の呼びかけを行い、既に、何人かの方々から署名が届き始めています。しかし、到達は目標の13・6%で遅れを脱し切れておりません。節目目標も決め取り組みを強化してまいります。



年末財政活動: 11月に矢島会長の「年末財政のお願い」を会員の皆さんにお出ししたところ大勢の皆さんから、会費と募金が寄せられました。心からお礼

申し上げます。また年末には、協賛団体の皆さんには「年末募金」をお願いし、快く応じて下さり感謝申し上げます。お陰様で、年末募金はほぼ目標を達成することができました。また、21年度の会費納入状況は、まだ70数%の到達です。納入されていない方は、年度末(三月末迄)には納入して下さい。重ねてお願い致します。

新加入同盟員紹介 (10名)

- 川畑 勝弘 富士見市
寺田 玲 富士見市
小川 匠 富士見市
木村 邦憲 富士見市
仲内 節子 蕨市
橋本 静修 さいたま市緑区

映画「伊藤千代子の生涯・製作・上映協賛募金」は、引き続き取り組んでまいります。

「上映債権方式」と云う新しい映画づくりで苦労もありましたが、皆さんの協力で、埼玉県も21口(210万円)迄到達しました。しかし、30ヶ所五千人以上の上映運動を行うには、まだ、かなりの資金が必要です。全国的にも資金は不足しており、引続き「募金」は続けて参りますので宜しくお願いします。

やかな雰囲気につつまれました。ワタナベさんのサイン会も休憩時間に行われ、列ができる盛況ぶり、笑顔が広がりました。持ち込んだ20冊は、即完売となりました。

第2回実行委員会開き上映会を交流

その後、県本部主催で5月9日、埼玉会館小ホールでの上映を軸に、県内各地の上映運動を成功させるために第2回実行委員会が開かれ、12団体、国賠同盟の全ての支部と10地域実行委員会(準備会含)、県同盟の理事の皆さんが参加。報告提案は、大野辰男事務局長が行い、4月23日、川口市SKIPシティ、5月7日行田市みらいと、埼玉県内でも次々と上映会が組まれてきたことなども紹介され、成功に向けて経験の交流と意志統一の場となりました。

また、会場の一角に設けられた、治安維持法国賠同盟紹介コーナーで2人の方が加盟され、笑顔で祝福される場面もありました。

同盟への入会次々、1月は10名拡大

次いで、1月22日には連続して、行田・羽生支部主催で同講演会が行われ、この二つの講演会で5名の方が同盟に入会されました。学習によって、「治安維持法国賠同盟」への理解が広がり、県同盟は、この運動を通じ、最高現勢を更新、1月は月目標の10名



漫画「伊藤千代子の青春」サインセール好評でした

国会請願署名推進コーナー

【個人署名】 (134筆)

- 伊藤 稔 加須市
柳沢 礼子 羽生市
川辺 敏雄 羽生市
佐藤江里子 さいたま市岩槻区
小池三枝子 さいたま市北区 20筆
望月 たけし 越谷市 20筆
生澤 壮介 さいたま市北区 4筆
佐藤 信也 東松山市 10筆
埼玉県教職員組合 5筆
共産党さいたま市議団 27筆
国賠同盟 春日部支部 5筆
同 行田・羽生支部 43筆

署名合計 (1月末現在)

個人署名 1363筆
団体署名 12筆

年末募金ありがとうございました

(前号の続き)日本共産党春日部市議団、同さいたま地区委員会、同東部北地区委員会、国賠同盟春日部支部、同行田羽生支部、秋山もえ、浅子薫衣、大澤辰雄、小久保剛志、菅原明、林登美男、松川康子。(敬称略・1月末日現在)

を達成。また、各地で同盟支部結成の展望も切り開かれました。

参加者からの感想の一部を紹介

*人間は知ることによって変わるきっかけとなる。自分自身もそうであったが、ワタナベさんのお話を聞いてその思いを強くしました。「伊藤千代子の生涯」の映画は、上映運動を強める中で影響力を多くの人に広めることが出来ると思います。(川口市Mさん)
*ワタナベさんの率直な「何も知らない人間だった」という告白に好感を持ちました。特別にマニツクな方でない限りそうであると思います。私は山岸一章さんを以前から存じていましたし、尊敬もし、多少の交流もありましたので、こうしたいわば無名の革命家たちの存在とその貢献には関心と尊敬をよせております。山岸さん、藤田さんの努力は大きい。よい映画ができることを期待し、蕨でも運動をすすめてまいります。(蕨市Nさん)

